

会議名	第5回地域計画分科会		公開
日時	平成30年9月18日(火) 午後7時30分～午後9時30分	場所	一鍬田公民館 会議室
出席者	(委員) 伊田雅美、宮部直樹、小柳津芳久、加藤久美子、恩田敏明 山本いつみ、滝川多嘉子		
	(事務局) 自治振興事務所：松井所長、黒田主任		
欠席者	(委員) 安形武、夏目祐輔、井上こずえ	傍聴者	0名
配布資料	次第		

議題・議事・発言等（要点記録）

1 開会

分科会長が挨拶を行い、本日の分科会成立の報告及び会議録署名人の指名を行った。

2 意見交換

今回の分科会では、八名地域計画の9本の柱の内、主に「環境」について意見を出し合った。

<主な意見>

- (委員) 現在、Sバスの利用が少ないと思います。住民が積極的に使っていないと要望しても説得力がないと思います。
- (委員) 市街地の病院を循環するようなバスに乗り継げると便利だと思います。
- (委員) 川の水質保全の為に、川の浚渫やその後の川の管理も必要だと思いますが、高齢化が進んで、手が入られていないのが現状です。
- (委員) 各家庭の浄化槽の適切な管理を呼びかけることも必要だと思います。
- (委員) 鳥獣害の対策も必要だと思います。
- (委員) 「食農」にも関連しますが、耕作放棄地が増えてきているのも心配です。
- (委員) 農業も一人でやると大変です。集団でできるといいのですが。
- (委員) 農業をやるとなると売り先の確保も必要だと思います。
- (委員) ソーラーパネルも増えています。個人の財産の事なので口は出しにくいですが、特に山の斜面に設置されている場所は大雨の時に心配です。
- (委員) 環境問題こそ若い方に聞いてみたらどうでしょうか。小中学生ではなくて、若い世帯がどう思って八名に住んでいるかを聞いてみたいです。
- (委員) 鳥獣害対策と耕作放棄地はセットで考えた方が良くと思います。
- (委員) 人と獣がすみ分けられるように広葉樹を植えて里山を整備してはどうでしょうか。
- (委員) 耕作放棄地の現状や、農地の利用状況、農業委員会や農業課の考え方なども調べておいた方が良くと思います。

<その他の意見>

- (委員) 地域計画の本編とは別に、より具体的な施策や取り組み、その重要度や緊急度等をまとめた附属書のようなものを作ってはどうでしょうか。

今後の分科会では、9本の柱の内「健康・福祉」「人」について順次話し合い、地域計画としてまとめていく予定である。

3 その他

- ・ 次回の地域計画分科会について

話し合いの結果、次回の分科会を平成30年10月15日（月）19時半から一鍬田公民館で開催することとなった。

4 閉会